

厚生労働科学研究委託費
革新的がん医療実用化研究事業

小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを
用いたキメラ抗原受容体T細胞療法の開発

平成 26 年度 委託業務成果報告書

業務主任者 高橋 義行

平成 27 (2015) 年 3 月

本報告書は、厚生労働省の革新的がん医療実用化研究事業による委託業務として、国立大学法人名古屋大学が実施した平成26年度「小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体T細胞療法の開発」の成果を取りまとめたものです。

目 次

I. 委託業務成果報告（総括）		
小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いた キメラ抗原受容体T細胞療法の開発	1	
名古屋大学大学院医学系研究科 成長発達医学		高橋 義行
II. 委託業務成果報告（業務項目）		
GMP グレード CD19.CAR-T 細胞培養法の確立、 骨髄中微少残存白血病細胞の検出法の確立	5	
名古屋大学大学院医学系研究科 成長発達医学		高橋 義行
名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター		奥野 友介
新規 CAR-T 細胞療法の開発	8	
信州大学医学部附属病院 小児科		中沢 洋三
CD19CAR 以外のキメラ遺伝子導入 T 細胞療法の開発および キメラ遺伝子導入 T 細胞の技術開発	9	
名古屋大学医学部附属病院 血液内科		寺倉 精太郎
III. 学会等発表実績	13	
IV. 研究成果の刊行物・別刷り	15	

I. 委託業務成果報告（総括）

II. 委託業務成果報告（業務項目）

Ⅲ. 学会等発表実績

IV. 研究成果の刊行物・別刷り